

都の西北

第5号

平成16年9月30日 発行：社会保険労務士稲門会
発行人：藤原 久嗣

第4回定時総会・・・今年は役員一新！ 平成16年6月19日

平成16年6月19日（土）午後5時よりリーガロイヤルホテル東京にて「第4回定期総会」が開催されました。

第1部の定期総会は、村上芳明副幹事長の司会で開会し、最初に、早稲田大学副総長堀口建治氏による「大学からのご挨拶」で大学の近況についての種々のお話を頂いた後、笠原正利氏を議長に選任して議事の審議が行われました。

まず、15年度の事業報告、決算報告および監査報告が行われ、続いて16年度の予算案および事業計画案が提案され、いずれの議案も満場一致で可決されました。

その後、役員改選に入り、小林昌尚会長および坂井俊一副会長の退任を受けて、藤原久嗣幹事長を新会長に、中島浩喜幹事（愛知会）を副会長に、大南弘巳副幹事長を新幹事長

に、小林昌尚会長を相談役とする選任等の提案があり、提案どおり満場一致で承認・可決されました。その後、小松茂樹顧問による「連合会活動の近況について」および小林昌尚相談役の会長退任挨拶等が行われ第1部を終了しました。

第2部懇親会は、引き続き同じ会場で、小笠原浩之幹事（秋田会）の司会で開会し、藤原久嗣新会長の挨拶、来賓祝辞に続き、北村修一幹事（長野会）による乾杯の後歓談に入りました。他士業及び他大学社労士会の方々をご来賓に迎え、恒例の新参加者の紹介等も行い、多方面に交流を深めることができました。

最後に、校友会事務局中村仁氏の音頭で参加者全員による校歌の斉唱が行われた後、中島浩喜副会長による閉会の辞でお開きとなりました。



※題字は小林昌尚相談役の筆によるものです。

新役員のご挨拶

藤原前幹事長の新会長就任ご挨拶



社会保険労務士稲門会は、いよいよ繰らん期を終えて、本格的な活動期に入りました。当会の当面の目標は、これまでの活動のうえに、昨年

年から始めたホームカミングデー(稲門祭)を軌道に乗せること、全国組織にふさわしく、文字どおり全国津々浦々に会員を組織して、ネットワークを強めることなどがあると思います。

そんな時期に、小林前会長の後任として会長をお引き受けすることになりました。真にもって大任ではありますが、会員諸兄弟のご支援とご鞭撻をえて、会をいっそう発展させるため尽力して参る所存ですので、よろしくお願い致します。

小林前会長の会長退任及び相談役就任ご挨拶



社会保険労務士業に携わる母校早稲田の校友が集いて創立総会を開いたのが21世紀初頭の7月6日でありました。

不肖私が初代会長の大役を仰せつかり責任を痛感しておりました。会の運営に当りましては、会員の増強、お互いに親睦と友情を深め、切磋琢磨して斯業の発展に寄与したい、そして会員皆様が参加して良かったと思っただけの会にしよう、また母校早稲田大学の発展に協力したいと心がけ、幸いにも藤原幹事長をはじめ役員の皆様、全国の会員皆様のご協力をいただいて3年の任期を終えることができ本当にありがとうございました。

これからは一会員としてご交誼をお願いすると共に、藤原会長を中心に会の更なる発展を期待しております。

四士業稲門会「稲士会」のご案内

我が社会保険労務士稲門会が創立されてから、各稲門会や他大学出身者で構成された社会保険労務士等と総会等を通じて交流してまいりました。

その交流の中で、税理士稲門会から稲門出身の士業(社会保険労務士、税理士、行政書士、司法書士の四士業)のネットワークづくりの提唱があり、それを受けて四士業間で昨年より準備を進めてまいりました。この度、10月9日に設立総会を開催し、「稲士会」として発足する運びとなりました。

四士業稲門会傘下の会員は稲士会の会合にいつでも参加できます。今後、行事について随時皆様方にお知らせいたしますので、奮ってご参加ください。(担当:大南幹事長)

早稲田・ミニ知識

-----海老茶のWASEDA-----

1905(明38)年、早大野球部は安藤磯雄を団長とする、日本初の海外遠征(米国)を実現しました。これに伴いユニフォームが新調されましたが、この時初めて校名を海老茶でWASEDAと染め抜き、着用しました。海老茶は、同チームをコーチしたメリフィールドの母校シカゴ大学の校色に倣ったもので、ここに早稲田と海老茶との結びつきが始まりました。

また、早稲田四尊のひとり市島謙吉によると、海老茶色はマルーンとも言われ、紅・白・紫・緑などの各学科の色を混ぜ合わせると、マルーンの色になるということです。

社会保険労務士稲門会・役員一覧

役名	氏名	卒業年・所属会	役名	氏名	卒業年・所属会
名誉会長	福島 誠一	(昭11年卒・東京会)	幹事	北村 修一	(昭46年卒・長野会)
顧問	小松 茂樹	(昭29年卒・東京会)	〃	近能 明正	(昭58年卒・栃木会)
〃	坂井 俊一	(昭36年卒・東京会)	〃	茶郷 穰	(昭41年卒・東京会)
相談役	小林 昌尚	(昭30年卒・東京会)	〃	澤井 賢治	(昭42年卒・東京会)
会長	藤原 久嗣	(昭40年卒・東京会)	〃	白岩 洋一	(昭60年卒・東京会)
副会長	中島 浩喜	(昭52年卒・愛知会)	〃	鈴木 ひろみ	(平2年卒・東京会)
〃	藤野 弘	(昭40年卒・福井会)	〃	関口 光英	(昭59年卒・埼玉会)
〃	堀口 利	(昭29年卒・東京会)	〃	田口 紘一	(昭41年卒・東京会)
幹事長	大南 弘巳	(昭51年卒・東京会)	〃	永山 恭一	(昭48年卒・神奈川会)
副幹事長	笠原 正利	(昭47年卒・埼玉会)	〃	古野 利明	(昭35年卒・東京会)
〃	常盤 有美	(昭42年卒・東京会)	〃	古本 代志雄	(昭49年卒・福岡会)
〃	林 智子	(昭54年卒・東京会)	〃	古谷 仁	(昭60年卒・東京会)
〃	村上 芳明	(昭41年卒・東京会)	〃	巻島 剛	(平3年卒・東京会)
〃(会計)	住吉 忠男	(昭36年卒・東京会)	〃	茂木 正治	(昭51年卒・長野会)
幹事	荒木 靖雄	(昭36年卒・熊本会)	〃	若林 正清	(昭55年卒・三重会)
〃	小笠原 浩之	(昭59年卒・秋田会)	〃	渡邊 和洋	(昭46年卒・東京会)
〃	神谷 俊夫	(昭48年卒・群馬会)	〃	横山 弘美	(昭55年卒・福岡会)
〃	蒲生 秀晴	(平5年卒・東京会)	会計監査	砂田 和郎	(昭36年卒・東京会)
〃	唐沢 昭	(昭42年卒・東京会)	〃	中川 伸一	(昭40年卒・東京会)

★各委員会の紹介

総務委員会	広報委員会
<p>第4回定期総会における役員改選に伴い、新委員でスタート。総務委員会は、稲門会事務局を兼務しており、活動内容は、会員管理・幹事会・総会などの事務、各委員会の活動の支援などを行っております。新委員のメンバーは、(委員長)大南、(副委員長)常盤、(委員)蒲生、鈴木ひろみです。</p>	<p>年2回の会報「都の西北」の発行、ホームページの作成、その他会の紹介に関する役割をメインに活動しています。広報誌の内容は今は会の行事の紹介がメインですが、今後は会員の声の割合を増やしていきたいと思えます。それには会員を増やして資金を増やすことも必要です。皆様の多大なご協力をお願いいたします。</p>
厚生委員会	渉外委員会
<p>社労士稲門会は、より多くの会員の交流を計ることを目的の一つとしています。7月の総会を除きますと、当会のメインイベントは、「講演と懇親の夕べ」(忘年会)です。今年も、11月13日(土)を予定しております。他行事と重ならず多数のご参加をいただけるよう配慮いたしました。多数のご参加を心よりお待ちしております。</p>	<p>渉外委員会は、各委員会の要請に応じて、母校早稲田大学並びに校友会との折衝(総会、懇親会の「早稲田学報」への掲載、稲門祭の窓口等)、他団体(稲門他士業、他大学社労士会等)との渉外を主な活動業務にすると同時に、会員よりの要望に応じて各種活動を行っていきたくと考えております。</p>

ホームカミングデー

——10月24日(日)——

ホームカミングデーとは、早稲田大学を卒業後、25年、35年、45年、50年の校友が、大学に招待され、大学の近況に触れると共に大学や校友との交流・親睦の場として歓談いただく催しです。同時に開催される「稲門祭」は、校友の皆さんのためのフェスティバルです。今年度のテーマは「早稲田力(わせだりよく)」、キャッチフレーズは「WASEDA力 発電所! ビ、ビ、ビ」です。

社労士稲門会としては、昨年引き続き、大隈銅像横に、「年金労務相談コーナー」を出店して、業務知識を役立てて校友との交流を図りたいと思います。我が会は、今年のホームカミングデーに士業稲門会としては先駆けて出店しましたが、今年は、隣に税理士稲門会、不動産稲門会のテントも出るため、一層力が入ります。

社労士稲門会では、相談員・お手伝いのボランティアを募集しています。奮ってご参加下さい。なお、ホームカミングデーの詳細は <http://www.waseda.jp/alumni/hcd/> へ。



講演と懇親の夕べのご案内

「第4回 講演と懇親の夕べ」を、今年も下記のとおり開催しますので、是非ご出席くださいますようお願い申し上げます。

記

【日時】 平成16年11月13日(土)
午後4時～7時

第1部 講演会(講師:弁護士 石井妙子氏)
演題: 未定

第2部 懇親会

【会場】 神楽坂エミール
新宿区赤城元町1-3 TEL 03-3260-3251
東京メトロ東西線神楽坂駅より徒歩2分

【会費】 一万円

【連絡先】 右記、「事務局」まで

※詳細は追って皆様にご通知いたします。

◆◆◆ 入会方法 ◆◆◆

社会保険労務士稲門会事務局にご一報ください。事務局から入会申込書をお送りいたします。入会申込書をご提出いただいた後、改めて、年会費(5,000円)振込用紙、会則、会員名簿をお送りいたします。

連絡先: 下記、「事務局」まで

URL: <http://www.sr-waseda.com/>

【発行】 社会保険労務士稲門会
《事務局所在地》

〒104-0061 東京都中央区銀座2-12-3
ライトビル6階
ヒューマンテック経営研究所内
TEL 03-3543-6326
FAX 03-3543-6169

編集後記

オリンピックも終わり、努力と創意工夫で人間の限界にチャレンジ、記録が更新されていきました。「記録は破られるためにある」と。然しながら今年の夏は、有難くない記録更新、東京での気象庁始まって以来の日中気温39.4度、夏日連続40日、地方での記録的降雨等、自然界の恐ろしさに度肝を抜かれた夏でした。今回、会長・幹事長・各委員会とも陣容一新。社労士稲門会の更なる内容充実と発展を期待するものです。(担当:堀口)